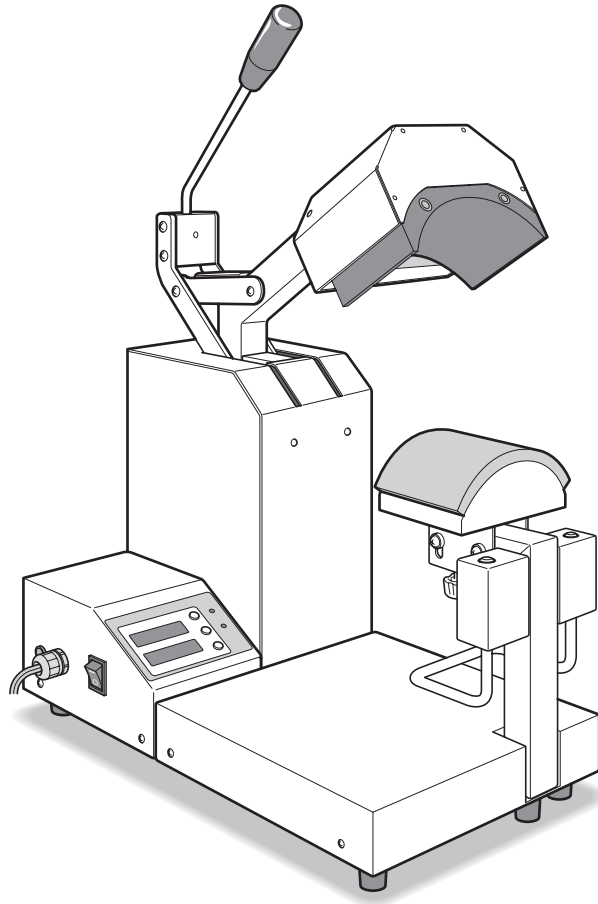


帽子プレス機 CP-500M 取扱説明書



保証書別添付

このたびは帽子プレス機 CP-500M をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

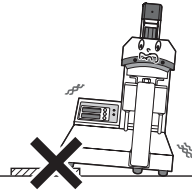
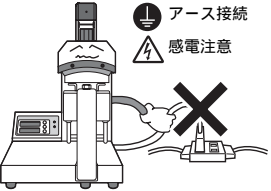
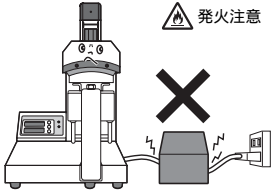
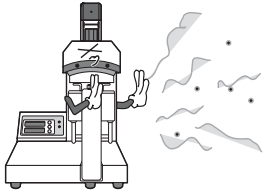
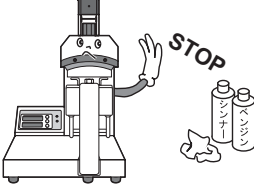
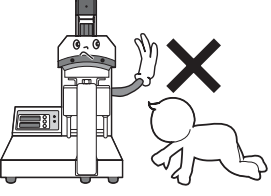
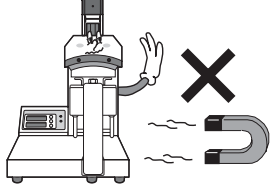
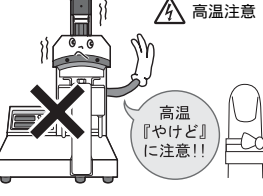
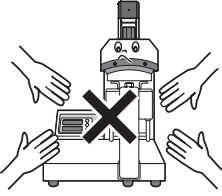
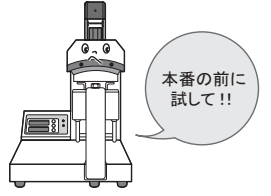
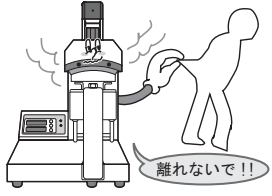
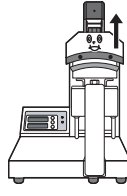
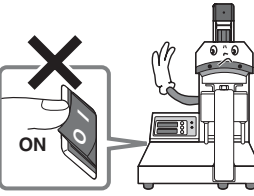
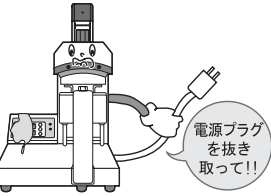
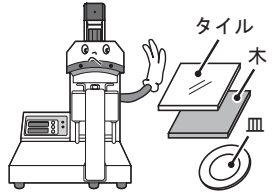
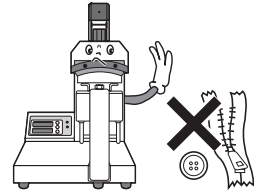
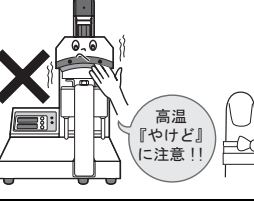
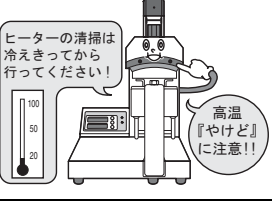
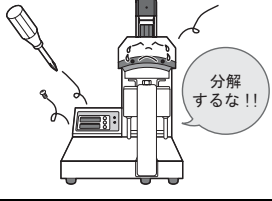
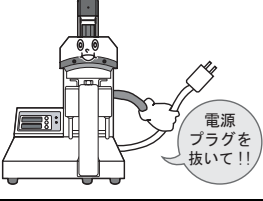
ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みになり、よくご理解いただいた上で本機の操作、保守を行ってください。

またいつでもお読みになれるように保管場所を決めてご活用ください。

もくじ

使用上のご注意	2
各部のなまえとはたらき	3
プレスをしましょう	4
プレス圧を調整する	4
下ゴテを交換する	6
保管する	6
お手入れ	6
こんなときは	7
転写しない・圧着があまい	7
転写した絵柄が変色する	7
生地が汚れる	7
仕様	8
点検・修理の必要な症状	8
セット内容	8

使用上のご注意

<p>本機の総質量は 17kg です。床や土台が不安定な場所への設置はしないでください。転倒や故障の原因になります。(平らで丈夫な場所へ設置してください。)</p>	<p>電源は必ず専用コンセントを使用し、テーブルタップは使用しないでください。アースは必ずとってください。火災や感電の原因になります。</p>	<p>電源コードの上に重いものをのせないでください。火災や感電の原因になります。</p>	<p>ホコリのある場所に設置しないでください。火災や故障の原因になります。</p>
	<p>アース接続 感電注意</p> 	<p>発火注意</p> 	
<p>アルコール・シンナーなど可燃物を本機の近くに置かないでください。火災が起こる可能性があります。</p>	<p>幼児の手の届かない場所に設置してください。</p>	<p>強い磁気を発生する器具の近くに置かないでください。誤動作する可能性があります。</p>	<p>ヒーターは最高約 200℃ に加熱されます。ヒーターやその周辺に触れないでください。やけどをする可能性があります。</p>
			<p>高温注意</p> 
<p>操作は必ず一人で行ってください。ケガをする可能性があります。</p>	<p>現物でプレスする前に、必ず試し用生地等を使ってテストしてください。</p>	<p>プレスしたままその場を離れないでください。火災が起こる可能性があります。使用後は電源スイッチを切ってください。異常な発熱や煙が出たときはただちに電源を切ってご購入店に点検、修理を依頼してください。</p>	<p>プレスしたまま設定された時間がたつと「ピーピー」と音が鳴り、プレスが完了したことをお知らせします。すぐにレバーを上げてプレスを解除してください。そのままプレスし続けると、火災が起こる可能性があります。</p>
			
<p>プレスした状態で電源を入れないでください。ヒーターが加熱され、そのままの状態では放置すると、火災が起こる可能性があります。</p>	<p>本機に液体がかかったときは、ただちに電源スイッチを切ってから電源プラグを抜き、ふき取ってください。また、内部に入ったときは、ご購入店に点検、修理をご相談ください。その状態で使用を続けると、感電や故障の原因になります。</p>	<p>布以外のものをプレスしないでください。機械が故障する可能性があります。</p>	<p>ボタンやファスナーをプレスしないでください。変形する可能性があります。</p>
			
<p>下ゴテの交換は電源を切り、下ゴテが十分に冷えたことを確認してから、行ってください。</p>	<p>ヒーター面の清掃は、電源を切り、本機が充分冷えたことを確認してから行ってください。</p>	<p>分解や改造は絶対にしないでください。</p>	<p>長時間ご使用にならないときは、プラグをコンセントから抜いてください。</p>
			

各部のなまえとはたらき

操作レバー

このレバーをいっぱいまで下げ、ヒーター部を下ゴテに押し付けてプレスします。

設定パネル

ヒーター温度、プレス時間を設定します。操作時は、パネルにヒーター温度、プレス時間を表示します。また、ランプでヒーターのON/OFFや操作準備の完了をお知らせします。

電源スイッチ

電源プラグ

圧力調整ツマミ

操作レバーを上げた状態で、ハンドルを回して下ゴテの高さを調整します。反時計方向に回すと下ゴテが上がり、プレスしたときの圧力が上がります。

温度表示パネル

ヒーター部の温度を表示します。
※温度表示が設定温度と異なる(±10℃)場合がありますが、異常ではありません。

タイマー表示パネル

プレス中このランプが点滅し、プレス時間をカウントします。

DOWNボタン

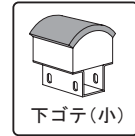
温度設定時は、一度押すと設定温度が5℃単位で減少します。
時間設定時は、一度押すと設定時間が1秒単位で減少します。

ヒーター部

電源スイッチをONにすると自動的に加熱されます。電源をONにしてから約5分で設定温度に達します。

下ゴテ

帽子と転写シートをセットします。帽子のタイプにあわせて下ゴテ(小)と交換してください。



UPボタン

温度設定時は、一度押すと設定温度が5℃単位で増加します。
時間設定時は、一度押すと設定時間が1秒単位で増加します。

ヒーターランプ

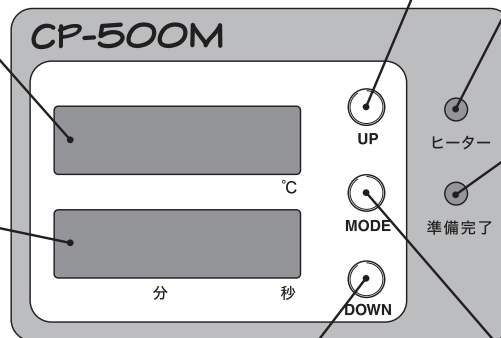
ヒーターが加熱している間ランプが点灯します。ヒーターが設定温度に達するといったん加熱は終了し、ランプも消灯します。ヒーターが設定温度に達しているかどうかの目安にしてください。

準備完了ランプ

ヒーターが設定温度に達し、操作可能な状態になるとランプが点灯します。

MODEボタン

ヒーター温度、プレス時間を設定します。一度押すと、タイマー表示パネルの数字が点滅し、時間設定が行えます。時間設定時に一度押すと、温度表示パネルの数字が点滅し、温度設定が行えます。温度設定時に一度押すと、準備中または準備完了状態になります。



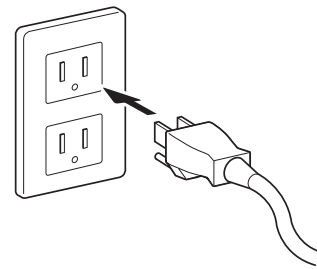
プレスをしましょう

1 電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源スイッチを ON にします。

- ・ ヒーターランプが点灯し、ヒーターの加熱が始まります。
- ・ 通常電源を ON にしてから約5分で設定温度に達します。
- ・ ヒーターが設定温度に達し、操作可能な状態になると準備完了ランプが点灯します。



2 プレス時間とヒーター温度を設定する

MODE ボタンを押します。

- ・ タイマー表示パネルの数字が点滅します。

UP / DOWN ボタンを押します。

- ・ UP / DOWN ボタンを押すと、プレス時間の設定が1秒単位で増加 / 減少します。

MODE ボタンを押します。

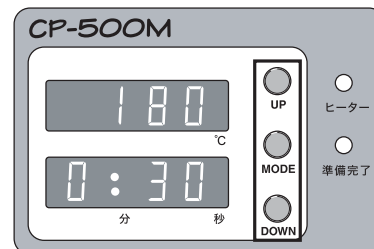
- ・ 温度表示パネルの数字が点滅します。

UP / DOWN ボタンを押します。

- ・ UP / DOWN ボタンを押すと、ヒーター温度の設定が5 単位で上昇 / 下降します。

MODE ボタンを押します。

- ・ 準備中または準備完了状態になります。



(例：180°C、30秒)

お知らせ

プレス条件はマーク生地の圧着、各種転写シートにより異なります。
プレス時間、設定温度は各メーカーの推奨する条件に従ってください。
プレス操作中、温度表示が設定温度と異なる(±10)場合がありますが、異常ではありません。

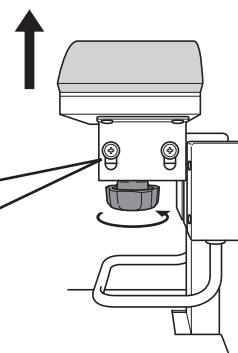
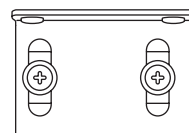
3 下ゴテを標準高さにする

ここではまず標準位置にセットします。

⚠注意

プレス圧の調整は操作レバーを上げた状態で行ってください。

下ゴテの固定ネジが溝の上下中央の位置が標準です。



プレス圧を調整する

圧力調整ツマミを回して、下ゴテの高さを調整します。

- ・ 反時計方向に回すと下ゴテが上がり、プレスしたときの圧力が上がります。

4 テストプレスをする

テスト生地と転写シート（マーク生地）を下ゴテにセットします。

操作レバーをロックがかかる位置まで下ろします。

- ・ タイマーがカウントします。

ブザー（ピーピーピー）が鳴ったら、操作レバーを上げます。

仕上がりを確認します。

*正しく転写、プレスできない場合は、「こんなときは」(P7)を参照し、プレス時間、ヒーター温度、プレス圧を変更してください。

補足説明

- ・ ヒーター部が設定温度まで上がらない状態でプレスすると、注意音（ピ、ピ、ピ・・・）が鳴りますが、異常ではありません。設定温度になってからプレスしてください。
- ・ 転写（圧着）は、素材に応じて時間と温度を設定します。テストプレスには、実際の生地（製品）を使用することをお奨めします。テストプレスに使用した製品の品質が悪くなる場合がありますがご了承ください。

5 実際の生地でプレスする

転写シートに合わせて、プレス時間・ヒーター温度、プレス圧を調整します。

実際の帽子と転写シート（マーク生地）を下ゴテにセットします。

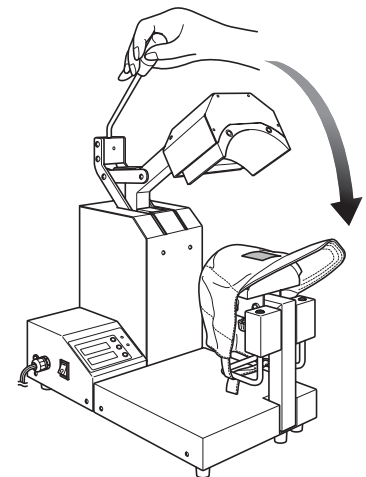
ポイント

転写面にシワが入らないようにし、かつ操作レバーを降ろしてロックをかけたときに、ヒーター部が帽子のツバに当たらないようにセットしてください。

操作レバーをロックがかかる位置まで下ろします。

- ・ タイマーがカウントします。

ブザー（ピーピーピー）が鳴ったら、操作レバーを上げます。



⚠ 警告

- ・ ヒーター部は加熱されています。直接手が触れないように注意してください。
- ・ プレス直後の帽子は熱いので、やけどしないように注意してください。

下ゴテを交換する

帽子のタイプにあわせて下ゴテを交換してください。

⚠ 警告

下ゴテの交換は電源を切り、下ゴテが十分に冷えたことを確認してから、行ってください。

圧力調整ツマミを外します。

- ・ 圧力調整ツマミを時計回りに回してください。

下ゴテを固定しているネジ（4か所）を外します。

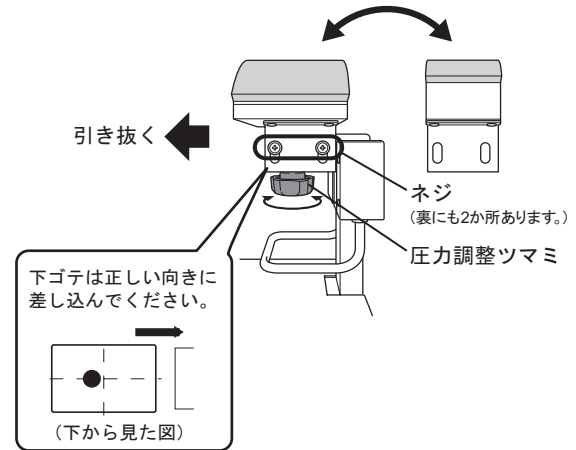
下ゴテを引き抜きます。

新しい下ゴテを差し込みます。

ネジ（4か所）を取り付けます。

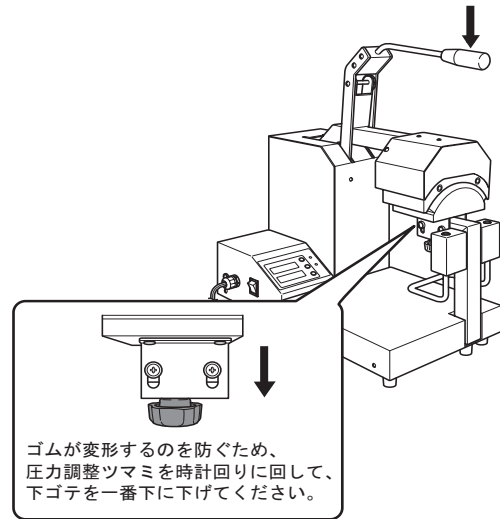
圧力調整ツマミを取り付けます。

- ・ 圧力調整ツマミを反時計回りに回してください。



保管する

- ・ 操作レバーを下げた状態で保管してください。
- ・ 長期保管の場合は、必ず電源プラグを抜き、下ゴテを一番下まで下げて保管してください。また、ホコリのかぶらない安定した場所に置いてください。



お手入れ

乾いた布でからぶきしてください。

⚠ 警告

お手入れするときは、電源を切り、本機が充分冷えたことを確認してから行ってください。

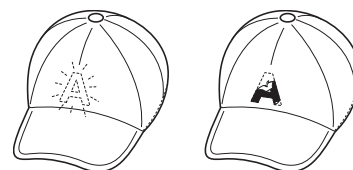
お知らせ

アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります）

こんなときは

転写しない・圧着があまい

- 撥水性の生地は、接着が出来ないことがあります。生地に問題があれば、変更してください。
- 転写シートは裏表に注意して、生地の上に置いてください。
- 素材に合うプレス条件に設定してください。



補足説明

転写しない、圧着があまい場合は、プレス時間、ヒーター温度、プレス圧力の順で設定を変更してください。

【プレス時間調整】

転写（圧着）しなかった転写シート（マーク生地）と生地を、再度プレスします。（約 10 秒）仕上がりを確認します。

- まだ転写（圧着）しない場合は、10 秒間のプレスを繰り返します。合計で設定時間と同じ秒数をプレスしても転写（圧着）しない場合は、次にヒーター温度を変更してください。プレス時間を変更します。
- 手順 でかかった時間分を増加します。新しい転写シート（マーク生地）と生地でテストプレスを行います。

【ヒーター温度調整】

ヒーター温度を変更します。（+5 ）

転写（圧着）しなかった転写シート（マーク生地）と生地を、再度プレスします。仕上がりを確認します。

- 転写（圧着）しない場合は、手順 から繰り返します。手順 ~ を繰り返して転写（圧着）できたら、新しい転写シート（マーク生地）と生地でテストプレスを行います。

【プレス圧力調整】

下ゴテの位置を上げます。（圧力調整つまみを反時計方向に 1 回転）

転写（圧着）しなかった転写シート（マーク生地）と生地を、再度プレスします。仕上がりを確認します。

- 転写（圧着）しない場合は、手順 から繰り返します。手順 ~ を繰り返して転写（圧着）できたら、新しい転写シート（マーク生地）と生地でテストプレスを行います。

転写した絵柄が変色する

ヒーター温度が高い可能性があります。ヒーター温度の設定を低くしてください。



生地が汚れる

電源を切りヒーター部を冷ましてから、ヒーター部を乾いた布でからぶきしてください。

仕様

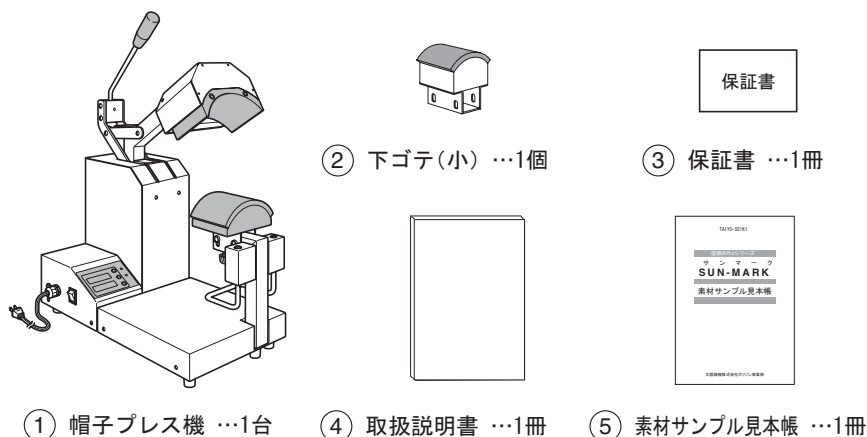
モデル	CP-500M
下ゴテサイズ	標準タイプ : 80 × 160mm
	小タイプ : 70 × 80mm
ヒーター温度調整範囲	100 ~ 200°C
電源	100V 50/60Hz
消費電力	380W (50 Hz) / 400W (60Hz)
機械寸法	290mm(幅) × 465mm(奥行き) × 630mm(高さ : レバー上げたとき)
質量	16.5kg

点検・修理の必要な症状

以下の場合、ご購入店に点検、修理をご相談ください。

- 電源が入らない。
- ヒーター温度が上がらない。準備完了まで時間がいつもより長い。
- 温度表示パネルが 200 °C を大幅に超えた値を表示する。

セット内容



お取り扱い方法に関する問い合わせ

お客様相談室

電話 …… **0422(48)5119**

FAX …… **0422(48)5009**

受付時間: 月～金曜日
9:00～17:00(祝日除く)

修理に関するご相談

下記のホリゾン事業部 担当者までご連絡ください。

電話 …… **0740(25)4567**

FAX …… **0740(25)6301**

受付時間: 月～金曜日
9:00～17:00(祝日除く)

太陽精機株式会社ホリゾン事業部
〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4
TEL (0422)48-5119(代表) FAX (0422)48-5009
京都事業所
〒601-8204 京都市南区久世東土川町242
TEL (075)921-9225 FAX (075)921-9217
<http://www.taiyoseiki.com>

050611/CP500M/00/TC/HN

UM107122-00